



今月の主な内容

平成20年度施政方針演述…… 2～6
小玉川小で閉校式典…… 8～9
われら軽高健児…… 10～11
おかりや元気館オープン…… 12～13

小玉川小学校最後の卒業生となった6人は、この1年間全校児童23人の先頭に立って数多くの閉校事業に取り組んできました。閉校式で校長先生が「歴代の先輩たちに負けないくらいに大活躍した」とたたえた彼らは、平成13年度で校史を閉じた小玉川中学校閉校の碑に刻まれた「磨きし学友」として共に旅立ちの日を迎えました。

（写真は、3月18日に行われた第99回小玉川小卒業式で「喜びの言葉」を発表する卒業生。関連記事は8～9ページに掲載）

地域の自主的・主体的活動で 産業の活性化と地域づくり

町議会三月定例会が、三月四日から十四日まで開かれました。平成二十年度一般会計当初予算をはじめ平成二十年度の町の進むべき方向性について、山本賢一町長が行った施政方針演説と、菅原皓文町教育委員長が行った町教育行政方針演説の概要についてお知らせします。

地方分権時代にふさわしい 簡素で効率的な行政運営を

日本経済は、平成十八年度から続く民間需要を中心とした経済成長が予測される一方で、地方自治体を取り巻く環境は、過疎化、少子高齢化の進行に加え、社会保障費の増大、借入金償還など将来の財政運営の圧迫が懸念される状況にあります。

地方分権時代にふさわしい

簡素で効率的な行政システムの確立のためには、徹底した行政改革の推進と歳出の見直し、施策の重点化による取り組みで効率的で継続可能な財政体質への転換が求められています。

に満ちた豊かな地域社会を実現するためには、住民に最も身近な行政として地域ニーズに的確に対応したサービス展開ができる地方自治と分権社会の構築が重要です。

この真の地方自治を確立するためには、安定的な財政運営に必要な一般財源の確保が不可欠です。

協働参画の基本方針を基に 今後の町づくりを推進

そうした中、国の予算編成では、地方交付税が平成十五年度以来増額され、地方再生対策債の創設も予定されるなど自主財源の少ない本町にとって朗報であります。

町は、基金残高の減少や經常収支比率の上昇など厳しい

財政運営の中で、自立した行政運営を展開するため、第三次軽米町行政改革大綱を定め、行政経費の節減と効率的な行政運営に取り組んでいきます。

このため、町民の皆さんと行政が町づくりについて共に議論し、共通の認識のもとそれぞれの役割を担いながら町総合発展計画後期計画の具現化を進める「協働・参画の町づくり基本方針」を策定したところであり、今後の町づくりの指針として参ります。

20年度の重点課題として 協働参画事業を定着化

平成二十年度の重点課題について申し上げます。

協働・参画の町づくりについては、十九年度に策定した基本方針に基づき、地域の資源や情報・能力を持ち寄り住民ニーズ（需要）や地域課題の解決を図っていきます。

二十年度からの事業実施に向け、町内十会場で説明会を開催しました。いただいた意見・提言を取り入れながら実効性のある取り組みを進めて参ります。

地域活性化対策については、都市交流事業と連携し安全・安心な農産物の生産流通を行う「いきいき農園事業」

を進めて参ります。これは、

農業生産振興に加えて、高齢者や女性の生きがいと健康保持増進、遊休農地などの復旧・活用による景観形成など多面的機能の発揮も図りながら、安全な食料を提供し都市交流を進める内容のものです。

少子高齢者対策については、急速な少子高齢化の防止策として子育て環境の見直し、妊産婦の健診回数増加と医療費助成を行います。

高齢者対策では、四月からの後期高齢者医療制度の早期定着に努め、町内の居宅介護拠点施設の整備支援、年々増加傾向にある要介護者の受け



平成20年度の町の施政方針を述べる山本町長

平成20年度の主要施策 （施政方針演説から抜粋）

■安全で快適な町づくり

【道路】町道の整備
（改良舗装）松ノ脇下向線、大平開拓線、蛇口道合線、仲軽米山田線、戸草内尻高柳線、板橋米田岡掘線（橋梁）井戸淵線
【町営住宅】下向川原住宅団地の建設
【公共下水道】第二期認可区域の下水道処理区域の拡大（桜山、新大鳥地区の管路施設工事）

【上水道】簡易水道施設の

事業統合計画の策定、公的資金補償金の免除線上演選

【環境衛生】合併処理浄化槽の普及促進、ごみの分別・リサイクル促進によるごみの減量化、廃棄物の適正処理

【消防防災】消防団組織の強化充実、防火・防災訓練など町民の危機管理意識の高揚



居住環境の改善に向け整備される町営住宅

■健康で安心して暮らせる町づくり

【国民健康保険事業】医療機関と連携した健康づくり事業の展開、特定検診等の取り組み

【後期高齢者医療制度】後期高齢者医療制度の共同事務処理への対応

【保健事業】メタボリック予防教室と特定保健指導の実施、妊婦健診回数を五回へ拡大（従来二回）と健診項目の充実、安心して出産し子育て

ができる訪問相談（こんには赤ちゃん訪問事業）の実施、乳児健診・育児教室など育児支援体制の充実、食育事業の開催

【予防接種事業】はしか（麻疹）予防接種の対象者の拡大への円滑実施、インフルエンザ予防接種の実施

【保育施設の運営】常設保育園二施設・へき地保育園二施設・児童館三施設の運営

【介護保険事業】地域包括支援センターでの高齢者の総合相談と介護予防事業の強化推進、フランチ（相談窓口）施設の拡充、特定高齢者に対する介護予防、保健医療福祉サービスマップの作成・全戸配布、介護予防サポーターの養成、特別養護老人ホームいちいちの民営化検討、小規模多機能型居宅介護の導入促進

【障害福祉】障害者への自立支援給付と地域生活支援事業での総合的なサービスの提供、物産交流館へオストメイト対応トイレの設置

【地域子育て支援】軽米保育園への地域子育て支援センターの設置、延長保育の実施、児童クラブの設置

■働きがいのある産業の展開する町づくり

【農業振興】品目横断的経営安定対策の加入要件・申請手続きを見直した水田経営所得安定対策の推進、認定農業者など担い手の育成・確保、水稻の本田無化学肥料栽培に



メタボリックシンドローム予防、介護予防への取り組みを行います

入れ態勢を強化して参ります。
行政改革と財政の健全化については、第三次軽米町行政改革大綱での町補助金の見直し、人件費の削減、組織・機構改革など行政経費の節減と効率的な行政運営に取り組ん

厳しい状況下での予算編成 健全財政と重点施策に配慮

平成二十年度当初予算編成について申し上げます。

「地方再生対策債」の創設により、地方交付税は前年度比一・三％増となりましたが、国では、二十三年度に国と地方の基礎的財政収支の黒字化をめざし引き続き地方歳出の抑制を維持しており、「地方再生対策債」を除いた地方財政計画の規模は前年度比〇・二％減となっています。

町の試算では地方交付税などの大幅な歳入増加は期待できなく、財政状況は依然として非常に厳しい状況には変わりないと思込んでいます。
従いまして、二十年度の予算編成にあたっては、歳入では町税収入の確保や使用料な

で参りました。今後も、同大綱の未実施項目について重点的に取り組んで参ります。
中でも特別養護老人ホーム

いちいちの民営化については、本度中に結論を出し効率化を図って参ります。



民営化が検討される特別養護老人ホーム
いちいち荘

どの適正な受益者負担をお願いしながら自主財源の確保に努めるとともに、歳出では総人件費の削減・抑制、費用対効果の検証による事務事業の見直しなど、歳入に見合う歳出の抑制を基本とした健全財

一般会計総額58億4千万円 前年度比9・9％増で編成

その結果、平成二十年度一般会計当初予算総額は、晴山地区統合小学校の校舎建築への着手と、十九年度が骨格予算であったことなどから前年度当初予算比九・九％増額の五十八億四千万円としたところであります。
三億円を超える財源不足が

政への取り組みを強化しながら、豊かで安心して生活できる魅力ある地域づくりの実現のため、身近な社会資本の整備、地域福祉の向上、学校教育環境の充実及び産業振興施策の展開を基本に予算編成に取り組まします。

生じたところでありますが、基金の取り崩しにより調整したところであり、今後も効率的な予算の執行とともに、限られた財源の重点的・効率的な配分と行政改革への一層の取り組みが重要であると考えております。

学習機会の充実と町民活動を支援 子供たちの「生きる力」も育成

学習機会の充実に努め 町民主体の活動を支援



町民主体の取り組みとして定着してきた生涯学習フェスティバル

平成十八年十二月に教育基本法が約六十年ぶりに改正され生涯学習理念が明確にされたほか、十九年六月には学校教育法などいわゆる教育三法も改正されました。

こうした教育環境の変化や国・県の動向を踏まえ、町教育振興基本計画に基づきながら、町教育行政を進めて参ります。

生涯学習の推進については、町民の手による生涯学習フェスティバルをはじめ、アイ・あい講座への支援など学習機会の充実に努め、町民主体の町づくりと学習活動の促進に努めて参ります。

学校教育については、児童生徒の「基礎基本の定着と学力の向上」をめざした授業日



平成20年度の町教育行政方針を述べる菅原委員長

数と授業時間の確保、「学びフェスト」による授業の充実と指導方法の改善、教員の資質向上に努めるほか、軽米小の四十人学級に補助員を配置して参ります。

開かれた学校の推進については、学校評議員制度の充実と外部評価、学校ホームページの作成による情報公開を進め地域に根ざした信頼される学校づくりに努めます。

よる食の安全・安心システムの確立と消費者の視点に立った安全な農畜産物の供給、「産地づくり対策」の転作物としての飼料用米の栽培、生産者と消費者の交流促進を図る「いきいき農園」の立ち上げ

【園芸振興】「カシオペア園芸産地確立サポートセンター」の構築とエコファーマーへの誘導・技術指導、雨よけほうれん草とネギなどの生産拡大と生産機械の導入、リンドウとスプレイギクの生産拡大、葉たばこの機械化作業体系の整備

【畜産振興】町家畜貸付事業による繁殖雌牛の貸し付け、受精卵移植を活用した優良雌牛の生産、地域内一貫生産体制推進のための集団管理施設「キャトルセンター」の建設に向けた取り組み



安全で安心な農作物生産振興と、生産者と消費者の交流事業に取り組みます

【食のイベント】産業まつりをリニューアルした「食の祭典」で農林畜産物・加工品のPR
【中山間地域等直接支払制度】集落協定を締結した町内六十三地区の農業生産活動の継続と集落活動への支援

【農地・水・環境保全向上対策事業】町内十五地区での地域ぐるみでの農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図る共同活動や先進的営農活動への取り組み、バイオマスタウン構想事業の推進

【農業生産基盤の整備】元気な地域づくり交付金事業（下河内地区）での用排水路の整備、県営事業である軽米・九戸地区広域農道整備事業と中山間地域総合整備事業（大清水地区）の実施

【林業・木材の振興】優良材の生産と森林の適正管理、林業生産基盤整備事業（林道館ヶ沢線）、森林整備地域活動支援交付金事業による山林の持つ多面的・公益的機能の向上、日本有数の生産量と品質を誇る「軽米木炭」のPR、

消費者ニーズを捕らえた新商品開発と市場開拓、グリーンデーや林業振興祭の開催による緑化意識の高揚



大盛況だった「食の祭典」は産業の振興と交流人口の拡大が期待されます

【商工業の振興】町商工団体への助成による商業の活性化、町の制度融資の斡旋・利子補給事業

【企業誘致の推進】県や県北地域産業活性化協議会と連携した企業誘致活動の展開

【中心商店街の活性化】物産交流館を核とした中心商店街の活性化と地元商店の利用促進

【観光の振興】広域観光組織への参画による観光客の誘客、町観光協会を通じたイベント（軽米秋まつり、森と水とチューリップフェスティバル）への支援、雪谷川ダムフオリストパーク・軽米のかぶと虫ランドの実施

個性を生かした創造性にあふれた町づくり

【生涯学習の推進】「アイあい講座・町民主導の「生涯学習フェスティバル」の開催など町民主体の生涯学習の推進支援、京都大交響楽団の招待演奏会、

【生涯スポーツの振興】総合体育大会・チャレンジデー・少年野球教室の実施、屋内多目的健康増進施設の利活用に

よる健康保持増進と体力の向上
【教育環境の整備】晴山地区統合小学校校舎の建設、教育委員会の方針を踏まえた学校統合の推進、軽米中学校トイ

全中学校へのAEDなど 教育環境の整備を進める

いじめ・不登校の問題については、早期発見・早期対応体制の強化と、スクールカウンセラーなどを配置し対応するほか、障害のある子どもへの自立・社会参加支援として「特別支援学級」を新設して参ります。

英語力の向上のため、小中専属の英語指導助手の配置と海外派遣事業、ホームステイ



図書館ひろばなどで行われている幼児や園児への読み聞かせ教室

子供の「生きる力」育成に 地域の教育力推進を支援

生涯スポーツについては、体力づくり、スポーツ人口の拡大を目的にした各種大会の開催と団体への支援、町民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」の開催、新施設の屋内多目的運動施設を活用した雨天時や冬季間活用を

積極的に進めて参ります。競技スポーツについては、少年野球教室を開催し、高度な技術の習得と心身の健全な育成を図ります。

文化振興については、大日向II遺跡の発掘調査と成果の展示、郷土学習・文化財愛護

交流を通じた国際理解教育を推進します。

教育環境の整備としてAED（自動体外式除細動器）を全中学校と体育施設二箇所に設置するほか、スクールガードによる安全対策、学校へのパソコン設置を行います。

将来の進路を考える職場体験「キャリア・スタート・ウィーク」の実施、中高連携による学力の向上、郷土理解の充実も図って参ります。

学校統合については、十三年度の学区調整委員会の答申をもとに、四月から小玉川小

が小軽米小と統合するほか、二十二年度には三校が統合し晴山小学校が新たにスタートすることとなっています。その他の学区についても、教育懇談会を開催しながら調整を図って参ります。



平成22年度の開校に向けて造成工事が進められる晴山小学校（写真右はミル・みるハウス）

レの水洗化

■共に創る町づくり

【都市交流事業】首都圏民との交流・グリーンツーリズムの実施、発足から二十周年を迎える在京軽米会との交流事業、ふるさと宣伝大使の任命

【協働参画の町づくり】協働参画町づくり基本方針に基づいた事業の実施（地域創造チャレンジ事業、結いの道づくり事業、協働の川づくり事業、小型除雪機の貸出、地域花壇づくり、花いっぱい運動など）

【個人情報保護・情報公開】町個人情報保護条例に基づいた厳格で適切な取り扱い、町情報公開条例の適切な運用

【情報化の推進】ブロードバンドサービスの調査・推進、地上デジタル放送視聴地域調査、携帯電話エリア・高速インターネット利用地域拡大など情報化対策



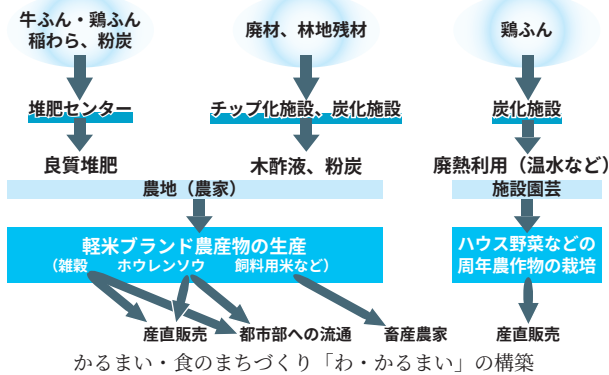
協働参画町づくり基本方針に基づいた事業の展開に期待がかかります

動として放課後子ども教室を実施して参ります。

高校生を対象にしたボランティア活動、音更町との交流、公民館を中心とした女性教室・寿大学のほか、おはなしの会など子どもが読書に親しむ環境整備と、生涯学習の場としての図書館整備を進めて参ります。

町の農林業振興の将来像 軽米町バイオマスタウン構想を策定

軽米町バイオマスタウン構想の全体の流れ



軽米町バイオマスタウン構想策定委員会（委員長 齋藤徳美 美手大副学長）が進めてきた軽米町バイオマスタウン構想の策定作業が終了し、三月一日に山本町長へ最終答申が提出されました。地球温暖化防止や資源リサイクル社会への転換など環境に配慮しながら、農林業など産業の育成、雇用の創出、都市との交流事業などを進める本構想について概要をお知らせします。

廃棄物や未利用資源を 農業振興に多面的活用

軽米町バイオマスタウン構想（以下「構想」という）は、町の基幹産業である農林業を発展させていく上で、養鶏業など畜産業から排出される畜糞尿を利用した良質な堆肥づくりや、廃食用油から精製するバイオ燃料、林地残材から得る熱エネルギーなどの活用を図りながら、安全・安心で特長ある農産物づくりを町ぐるみで進めようというものです。

本構想では、畜産廃棄物や生ゴミの堆肥化、廃材の炭化など廃棄物系バイオマスを九十五％以上を利用すること、また稲わらの堆肥化、林地材の炭化などの未利用バイオマ



齋藤徳美委員長（右）から山本町長に最終答申書が手渡されました

公営企業経営健全化計画を策定 水道事業の料金収納率と普及向上をめざします

皆さんの家庭に水道水を供給している町水道事業所では、給水管などの施設整備や維持管理、浄水施設の管理などを行っています。施設の整備には、借入金である公営企業債を導入し計画的な返済を行っています。こうした水道事業会計の財政健全化を図るため、平成十九年度に策定した公営企業経営健全化計画の概要をお知らせします。

本町の水道事業（上水道一施設、簡易水道七施設）は、給水区域が広範囲で、施設の老朽化などにより管理費が増加しています。

また、本町の有収率（漏水などを除いた各家庭に給水された割合）は、五九・一％（岩手県八六・八％）と設備の老朽化による漏水などが多く安全で安定した水道水の供給が課題となっています。また水道普及率は七九・一％（同九一・八％）と低くなっています。

皆さんの家庭に水道水を供給している町水道事業所では、給水管などの施設整備や維持管理、浄水施設の管理などを行っています。施設の整備には、借入金である公営企業債を導入し計画的な返済を行っています。こうした水道事業会計の財政健全化を図るため、平成十九年度に策定した公営企業経営健全化計画の概要をお知らせします。

経営の健全化・効率化対策として、平成十四年度に九人だった職員を六人にし年約二千万円を削減しているほか、点検業務の一部を民間委託するなど経費の節減に努めています。

しかしながら、平成十九年度では一億六千四百万円を一般会計からの補助金で補っていて、一層の経営努力に取り組みながら、水道料金の見直しについても皆さんの理解をいただきますが検討してまいります。

公営企業健全化計画の詳しい内容は町のホームページからご覧いただけます
URL <http://www.town.nakarumai.iwate.jp/>

けやき
櫟のもとで新たな旅立ち

小玉川小閉校に300人集う

小玉川小学校（菊池敦子校長、児童十七人）三月末現在）の閉校記念式典が三月二十三日、児童や地区民、卒業生、学校関係者など約三百人が出席して行われました。明治十四年に創立以来、百二十六年にわたる校史を振り返りながら、出席者は学校への別れと未来への新たな旅立ちを胸にしていました。

お別れの言葉

閉校記念式典でのあいさつで菊池校長が「地域の方々の支えがあったからこそ、こうして豊かな学校づくりができた。子供たちのものごとに取り組み、地道に継続する力は日本一と誇りに思っています。小軽米小学校と一緒に頑張ってください」と児童に呼びかけました。

記念碑に寄せた思い

式典の後、閉校記念碑の除幕式が児童の手によって行われました。記念碑の台座には、児童と先生がそれぞれの思いを刻み、正面の御影石には菊池校長による「夢求め正しき道の学舎あり 永遠に紡ぎむ小玉川郷」の文字が刻まれて

に向けて全力で取り組んだこの一年を振り返りながら、呼びかけと歌を披露。思い曲にあふれた小玉川小学校会との別れを告げました。

10年後の再会へ向け

全校児童が、それぞれの思い出の詰まった品々を埋めたタイムカプセルを記念碑に隣

接して埋設しました。開校日は、十年後の二〇一八年八月十五日。新五年生が成人式を迎える日の再会を誓うものでもあります。

校長の玉置誠蔵さん（星散、六十九歳）は校長を振り返りながら「櫟のもとで新たな旅立ち」をスローガンにこの一年間、学校と地域が一つになって取り組んできた。本日は、この会場で集まっていたみんなが皆さんには、学校はなくなっても小玉川地区をいつまでも見守って支援いただけたらいいと思います」とあいさつしました。

歴代の校長やPTA会長、地域活動を支えた特別功労者

惜別と再会の集い

約二百人が出席した惜別の集いには、地区民のほか歴代の校長やPTA役員なども参加して、それぞれの思い出を語り合いました。

閉校記念事業実行委員会委

山本町長から祝い品を受け取る卒園児と年少組の児童

晴高児童館（木村あき子館長）で三月二十二日、第三十六回目の卒園式が行われ、四人の園児が通い入れた園舎を巣立ちました。卒園する児童は、木村館長から一人ひとりの名前を呼ばれる大きな声で「はい」と返事をし、ゆつくりと壇上へ向かい保育証書を受け取りました。

園児は「毎日通った児童館、大きくなって忘れられない」と

休園する晴高児童館で卒園式 仲良し7人の新たな旅立ち

お歌を歌ってお別れし、「こんなに大きく育ててくれてありがとう」と両親にもお礼の言葉を贈りました。

昭和四十七年四月に創設以来、四百八人の卒園者を送り出した同館は、園児が三人となる平成二十年三月での休園が決定。卒園者は晴高小と軽米小に、在園者は三人は観音林児童館と軽米幼稚園で新たな生活が始まっています。

PTA会長の上村秋男さん（小玉川、四十八歳）が「黄色い帽子をかぶって登校し始めてから早六年間。とても早かった。二十三人が丸となった最後の一年間を六年生は見事にリードしてくれた。四月からは、小玉川小卒業生としての誇りを胸に中学校でもがんばってください」と激励。卒業生は、六年間の生活と最後の一年間の思いを「喜びの言葉」に託し「光輝く夢と希望と最後の卒業生としての誇りを胸に卒業します」と力強く発表。思い出の詰まった学校を巣立ちました。

99回目で最後の卒業式

小玉川小学校（菊池敦子校長、児童二十三人）で三月十八日、同校九十九回目となる卒業式が行われ、大きく成長した六人の児童が卒業証書を手に入れました。

「二〇一八年八月十五日開校」と刻印されたタイムカプセル



除幕された記念碑では記念撮影が行われていました



閉校記念式典に出席した在校生や卒業生、地区民など約300人が小玉川小学校で最後となる校歌を斉唱しました



菊池校長から卒業証書を受け取る卒業生

生活安全の森 二戸警察署軽米駐在所

4月6日(日)～15日(火)
春の地域安全運動

【運動の重点】
★子どもの安全対策
★鍵かけの励行による被害防止
対策の推進

春の交通安全運動

【運動の重点】
★子どもと高齢者の交通事故防止
【重点項目】

- ①全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- ②自転車の安全利用の推進
- ③飲酒運転の根絶

ドライバーの皆さんは子ども・高齢者を見たら減速・徐行など思いやりのある運転をしましょう。

また後部座席のシートベルト着用が、6月19日から義務化されます。乗る人全員の着用を心掛けましょう。

町内の駐在所が新体制に

3月から各駐在所には、次の職員が配置になりました。(敬称略)

○軽米駐在所 (☎46-2004)

新 所長 藤井一成

主任 玉山 賢

新 係 村上洋巳

○晴山駐在所 (☎47-2110)

山下幸博

○小軽米駐在所 (☎45-2110)

青木清人

よろしくをお願いします。

2月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります
※(累計)は1月からの合計

▶町内の交通事故

	当月(累計)	昨年比
人身事故	0件(0件)	-1
死亡者	0人(0人)	-2
負傷者	0人(0人)	-1
物損事故	12件(24件)	-4

▶救急車の出動回数

20回(55回) -4

▶飲酒運転検挙者はありません

夢と希望に向かって 旅立ちのとき

われら軽高健児



ふるさと さちこ
古里 幸子さん (観音林東)
盛岡医療福祉専門学校 (盛岡市)

高校生活の一番のメインは部活動でした。バレーボールを通してたくさんのお話を学びました。チームメイトや監督のご指導のおかげで、技術的にも精神的にも大きく成長することができました。たくさんの人に出会い、支えられ、とても感謝しています。これからももっと多くの経験をしたいと思います。自分に負けず何事にも最後まで一生懸命頑張っていきます。

かみやまさと
神山 正人さん (萩田)
北日本医療福祉専門学校 (盛岡市)

3年という短い年月の中で、軽米高校でたくさんのお話を学びました。特に部活動の卓球では、技術面だけでなく精神面も強くしてくれました。学校生活では、休み時間の友達との会話、授業がとても楽しかったです。ここまで来れたのも、家族はもちろん先生や友達などの助けがあったからです。本当にありがとうございました。新しい生活が始まり、大変なことにぶつかることもあると思いますが、高校生活で学んだことを生かし、人の優しさを忘れずに精一杯努力し頑張ります。



きと みかこ
木戸 望華子さん (新井田)
株式会社ホテル佐勘 (仙台市)

高校3年間はとても短く感じました。部活や勉強などで毎日が充実していて、とても楽しかったです。そう感じるのも、いい友人や仲間、私たちのことを良く見てくれる先生方のおかげだと思っています。心の底から「ありがとう」と感謝の言葉を伝えたいです。夢に実現のために社会に出ます。辛いこともあると思いますが、辞めたいと思うこともあると思いますが、でも今までたくさんの人から支えられてきたことを思い出しながら頑張っていきたいです。



町内で唯一の高校として、地域連携型中高一貫教育など地域と連携し一体となった活動に取り組む県立軽米高校。この学び舎での3年間の成果と思い出を胸に、晴れて卒業を迎え、未来に向かって羽ばたく平成19年度の卒業生は105人。町の将来を担う軽高健児たちの、母校での思い出やこれからの抱負を聞きました。(進学と就職の状況は右表のとおりです)

やまだ あいり
山田 愛理さん (沢田)
社会福祉法人信和会 (八戸市)

3年間を通していろんな方々との出会いがあったからこそ成長できたと思います。特にバレーボール部では、一つの目標に向かって仲間と励みあった日々は最高の思い出です。親身になって時には厳しく指導してくださった先生方、心強い味方でいてくれた友達、温かく見守ってくれた家族。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



ほそや ちあき
細谷地 亮さん (笹渡)
株式会社ユニバース (八戸市)

4月から社会人になります。仕事の辛さなど自分の力で乗り越えたい。そして人から尊敬される人間になれるよう努力していきたいです。無事就職できたのはクラスみんなや先生方、部活のコーチ、両親のおかげで感謝しています。高校生活での思い出を忘れずに頑張ります。3年間お世話になりました。



平成19年度の県立軽米高校卒業生進路状況

(平成20年3月31日現在)

◆進学状況(延べ合格者数)◆

	国公立大	私大	短大	専門学校 医療系	その他
男子	11人	7人	1人	6人	19人
女子	4人	6人	8人	7人	10人
合計	15人	13人	9人	13人	29人

◆就職状況◆

◀内定者の就職先内訳▶

	希望者数	内定者数	内定率	二戸管内	県内(二戸除く)	八戸管内	県外(八戸除く)
男子	17人	17人	100%	2人	2人	2人	11人
女子	17人	16人	94%	4人	1人	2人	9人
合計	34人	33人	97%	6人	3人	4人	20人

さとう なつき
佐藤 夏来さん (本町)
秋田県立美術工芸短大 (秋田県)

振り返るととても短かった3年間。無事に志望校に合格することができて、応援してくださった先生方や友人、両親には感謝の気持ちでいっぱい입니다。この思いを糧に、自分を更に高めていきたいです。学ぶことはこれからたくさんありますが新しい生活の中で見つける新しいことを大切にしながら、一生懸命頑張っていきます。3年間本当にありがとうございました。



なかさと まゆみ
中里 真弓さん (下円子上組)
宇都宮短期大学音楽科 (栃木県)

高校3年間はあっという間でした。気付けば2年生、気付けば進路決定の時期という感じでした。バスケットボール部はハードでしたが仲間とともに頑張ることができました。勉強も同じです。満点とは言えないですが、それに近い3年間でした。お世話になった先生方、家族への感謝を忘れずに夢に向かって頑張ります。



じんくぼ ちか
神久保 知香さん (観音林東)
県立二戸高等看護学院 (二戸市)

3年間仲間と過ごした日々は私の大切な宝物です。軽米高校でしか出会えない人や経験のおかげで、私は変わることができました。目標を達成できたのも友人や先生方、家族などの多くの支えがあったからです。これからも感謝の気持ちを忘れずに、叶えたい「夢」に向かって頑張ります。



やましたひろと
山下 寛人さん (下新町)
岩手大学工学部 (盛岡市)

志望校に合格できたのも担任の門田先生をはじめ応援してくださった先生方、家族の支えがあったからです。友達にも恵まれ楽しく充実した高校生活を送ることができました。皆さんに本当に感謝しています。大学では、将来の目標を実現するため一生懸命勉強したいと思います。さまざまな人と交流を深め人間的にも成長していきたいです。





感謝状を手に更に意欲を燃やす忠男さん（左）と文子さん

葉タバコ耕作者の荒川忠男さん、文子さん夫妻（長倉）に、二月十三日付けで日本たばこ産業株式会社（木村宏代表取締役社長）から感謝状が贈られました。長年にわたる葉タバコ生産の合理化・効率

荒川さん夫妻に JTから （日本たばこ産業） 感謝状贈呈

化など生産改善に努めた功績が評価されたものです。葉タバコ生産に従事して五十年近くになる忠男さんは「これまで多くの苦労もあったが、仲間や友人と励まし合いながら今までやってこれた。これからも安全・安心にこだわって、高品質の葉タバコ生産に取り組んでいきたい」と更なる意欲を燃やしています。忠男さんは、町たばこ振興会会長も務めていて、町内葉タバコ生産の品質向上にも尽力されています。

おかりや元気館内はこ～んな施設です



広い館内

運動場の広さは約 665 m²で、ゲートボールコートが 2 面分確保できます。天井高は約 3 m。開閉可能なネットで半分に仕切ることができます。



競技用の砂敷き

館内の床面には、野球場などで使用される競技用の専用砂を使用。いつでも、ベストコンディションで利用できます。



会議室と更衣室

館内には会議室としても使える更衣室・休憩室（約 31 m²×2 室）もあり、着替えや打ち合わせなどにも利用できます。



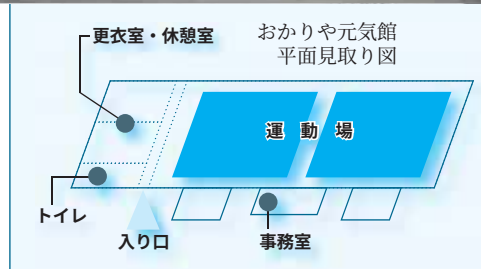
トイレも充実

水洗式のトイレも設置され、車いすのまま入ることができる広いスペースの多目的トイレも完備しています。



旧軽米葉たばこ取扱所（門前）に おかりや元気館がオープン

屋内体育施設「おかりや元気館」が開館し、四月四日に落成記念式が行われました。旧軽米葉たばこ取扱所を改修し、床には砂が敷きつめられるなど雨天や冬季間のスポーツ競技や練習などへの活用が可能な施設です。私たちの健康増進や競技スポーツの練習場として期待される施設を紹介します。



屋内体育施設「おかりや元気館」は、門前地区の旧軽米葉たばこ取扱所建物を活用したもので、建物内部を改修し防球ネットの設置などの安全対策、トイレの改修を施し、本年三月に完成しました。建物はそのままで外観はほとんど変わりありませんが、運動場部分は、横四十一メートル、縦十六メートルの床になっていて、屋外の競技場などと同様の状態に作られています。天井の高さは約三メートルで、高さの必要な競技には向きませんが、ゲートボール競技、野球やソフトボールなどの練習、スポーツレクリエーションなどに使用することができます。

「おかりや元気館」の名称は、名称選考委員会（委員長は、山本賢一町長）が公募した全九点の作品の中から奥貫次郎さん（河北）と山田保徳さん（沢田）の作品を組み合わせて決定されました。施設の利用には、町教育委員会事務局（生涯学習グループⅡ、4614744）へあらかじめ申し込みのうえ、注意事項を守って使用ください。

「おかりや元気館」使用料金

区 分	料 金
団体（5人以上）	
一般・学生	400円
児童・生徒（小学生～高校生）	200円
個人（1人あたり）	
一般・学生	100円
児童・生徒（小学生～高校生）	50円
営利を目的とする場合	4,000円

★ゲートボールコート1面分を1時間使った場合（1時間未満の場合は1時間として計算します）

- ◎全面（2面）使用の際は左記の2倍になります
- ◎町内居住者以外が使用する場合には左記の2倍になります
- ◎暖房機を使用する場合は別途料金が必要です



高橋会長（右）からAEDを受け取る山本町長

三月二十七日に町役場を訪れた高橋会長は「一人でも多く心肺蘇生法講習を受け、人命救助にAEDを積極的に活用してほしい」と山本町長に手渡しました。AEDは、心肺停止状態になった場合の応急手当として誰でも行うことができる電気ショック機器で、人工呼吸と組み合わせることで蘇生率の向上が期待されます。寄贈いただいたAEDは、町の体育施設などに設置しています。

財団法人岩手県予防医学協会（高橋牧之介会長）写真右から町に三台のAED（自動体外式除細動器）を寄贈いただきました。県予防医学協会から町にAED3台を寄贈いただきました

消防功労者14人が受章

平成19年度岩手県定例表彰式



表彰式に出席し山本町長に報告に訪れた受章者

長年にわたる消防団活動などの消防功労者に贈られる岩手県定例表彰の平成十九年度表彰式が三月十九日に行われ、町消防団員など十四人（延べ十五人）が表彰されました。盛岡市の県民会館で開催された式典には、受章者十人が出席。表彰状と記念品を手に入れました。受章報告に訪れた表彰者に山本町長が「一層研さんを積まれ、町民の安全確保をお願いします」と激励しました。

平成19年度消防表彰受章者

（敬称略、カッコ内は階級）

★消防庁長官表彰
【永年勤続功労章】 竹林朝雄（分団長）

★日本消防協会会長表彰
【功績章】 山館松五郎（副団長）
【勤続章】 大谷地房男（分団長）
井戸潤春男（部長）
福田 勲（部長）

★岩手県知事表彰
【功績章】 小野寺 徹（部長）
井戸潤春男（部長）
太田 正（部長）

★岩手県消防協会総裁・会長表彰
【功労章】 小野寺祐治（分団長）
【功績章】 義主文雄（分団長）
竹下光一（分団長）
坂本一人（分団長）

【内助功労者感謝状】
山野下洋子（分団長夫人）
坂本順子（分団長夫人）

【優良婦人消防協力隊員】
工藤郁子（町婦人消防協力隊連絡協議会副会長）



シェフの石塚雄二さんと山本町長連名の認定証が一人ひとりに手渡されました

食の技に認定された皆さん（敬称略）

認定証番号	氏名	認定証番号	氏名
001	関向 玲子	013	國久 孝子
002	工藤ケイ子	014	田端 貞子
003	松田 昌子	015	田代 ヒデ
004	小島 典子	016	高橋 陽介
005	一ノ瀬祐子	017	中道ハルエ
006	吉田喜一郎	018	刈谷百合子
007	山本 耕蔵	019	工藤八支子
008	笹山義太郎	020	戸草内留美
009	関向 節子	021	大村 文代
010	関向 イネ	022	蛇口ヨシエ
011	土佐 幸子	023	君成田陽子
012	中館 ミヤ		

「ひきこもり」は、心の病が影響している場合や、はっきりとした理由がわからない場合（社会的ひきこもり）もあります。年齢や性別を問わず、誰にでも起きうる状態ですので、本人又は家族の方などからの早めの相談が回復へとつながります。相談は匿名でも可能です。下記までお気軽にお問い合わせください。

岩手県二戸保健所（23-9206）
役場・健康福祉課（46-4111）

軽米町食の技認定者に23人

伝統ある 郷土食文化を 町内外に発信

雑穀など本町の食文化を伝承し、広く町外にPRすることを目的に創設された「軽米町食の技認定証」の初めての交付式が三月十四日に灌村屋で行われました。

今回認定されたのは、平成十九年度に開催された雑穀等料理講習会に参加した二十三人で、フレンチシェフの石塚雄二さんによる創作料理や十月に開催された食の祭典などで、町内産食材の更なる可能性を学びました。

一人ひとりに対して、山本賢一町長から認定証が交付さ



「一層の研さんを積んでいきたい」との抱負を語った関向さん（左）

れました。認定者を代表して関向玲子さん（本町）が「軽米に伝わる農書『軽邑耕作鈔』」にも書き残されているように、軽米は古来から食文化を受け継いできた。

食の安全安心に配慮し、町の食文化発展の一助となるよう研さんを積んでいきたい」と抱負を述べました。

認定者は今後、更に「食の技」に磨きをかけながら町のイベントに積極的に参加いただき、町外への郷土食文化の情報発信、PRに協力いただきます。

町教育委員に 古館 正さんを再任



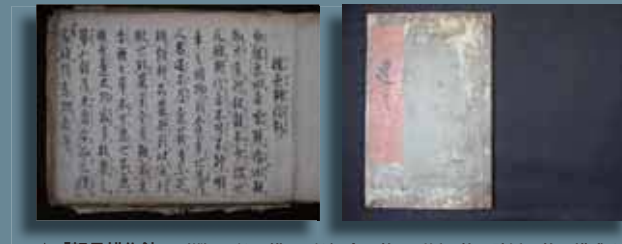
ふるがく ただし
古館 正さん
（高清水、48歳）

3月4日の町議会定例会で町教育委員に古館正さん（写真）を選任することに同意しました。任期は平成20年4月1日から4年間。古館さんは、平成17年5月から同委員を務めていて、今回、再任されました。



おがさわら ひさし
小笠原 久志さん
（向川原、70歳）

3月4日の町議会定例会で固定資産評価審査委員に小笠原久志さん（写真）を選任することに同意しました。任期は平成20年4月1日から3年間。小笠原さんは、平成17年から同委員を務めていて、今回、再任されました。



▲「軽邑耕作鈔」（縦123㌫×横175㌫）全33枚、別紙2枚、貼紙52枚で構成されている



▲「遺言」（縦218㌫×横138㌫）表紙を含めて全28枚で構成されている

◆「軽邑耕作鈔」

「軽邑耕作鈔」は、淵澤さんの祖先にあたる淵澤圓右衛門によって弘化四年（一八四七年）に作成され、嘉永七年（二八五四年）まで書き加えや修正などが行われました。天保の大飢饉を生き抜いた圓右衛門は、冷涼な気象にも耐えうる農業について書き記し、播種（種まき）・施肥・病害虫防除などの適期や手入れなど農業経営者の視点から事細かに書いています。

圓右衛門が特に力を入れたのがヒエであり、また凶作に

江戸時代後期（一八〇〇年代初め）に書かれ、淵澤鐵馬さん（元屋町、八十四歳）宅に代々受け継がれてきた「軽邑耕作鈔」と「遺言」が、三月三日付で町指定有形文化財に指定され、合わせてこの二点を淵澤さんから町に寄贈いただきました。農書として、町だけでなく岩手県や東北地方の自然、文化、当時の生活様式などを知る上で貴重な資料である二つの古文書について紹介します。

「軽邑耕作鈔」と「遺言」を 町有形文化財（第28号）に指定



二つの貴重な古文書の寄贈に対して町から感謝状が贈られた淵澤鐵馬さん（中央）と、奥様の綾子さん（左）。鐵馬さんは、雑穀などの栽培に関する記述などについて「町の農業の発展にプラスになるよう、活用していただきたい」と話していました。

耐えうるものとしてダイコンをあげています。

肥料にも気を使い、わら屑や塵などをすき込んで土地改良に取り組んだとの記述があり、二十年の時間を費やしながら、軽米の土地に合った畑作農法を確立しました。

◆「遺言」

「遺言」は、天保の大飢饉が始まった翌年の天保四年



平船 圭子 さん
（町文化財調査委員長）

今回、淵澤さんのご好意で町に寄贈いただいた『軽邑耕作鈔』は、20年かけて完成されたもので、軽米の風土に合った畑作について詳しく書かれたものです。畑作にこだわって書かれた東北唯一の農書であり、現代の町の農業にも示唆を与える内容で、後世に伝えていくべき資料として大切にしていきたいものです。

（一八三三年）に、圓右衛門の子供の初太郎あてに、多くの使用人を抱える家主としての考え方、生活の仕方を書き残したものです。人倫生活・病氣・農人・造酒屋・家族などの心得について書き記しています。凶作への備えや節約を忘れないことを第一に生活していくよう、後世に伝えようとした思いが伺えます。

福祉の心芽生え感動の交流会



「長生きしてください」などと書かれたしおりを手渡ししながら笑顔の交流を行いました

軽米小学校（菅原隆二校長）の四年生児童四十人が、三月七日に町老人福祉センターを訪れ、デイサービス利用者（合唱と直筆メッセージの入ったしおりをプレゼントしました。キャップハンディ体験などを通して高齢者や障がい者への理解と思いやりの気持ちを深めた児童が、自分たちができることを行ったもの。訪問を受けた利用者は「孫を見ているようで感動した。未来に向かって一生懸命がんばって」などと話し笑顔と涙の交流会となりました。

事故や犯罪から自分を守るう

高齢者を対象にしたシルバー交通安全教室が三月十日、町老人福祉センターで開催されました。二戸地区交通安全協会軽米分会の團田喜一（きだのきいち）会長が、県内の交通事故状況について説明。夜間に外出する際には電灯や夜光反射材を身につけるなどの交通事故防止を強く呼びかけ、夜光反射シールが配られました。被害が増加する振り込め詐欺への対処法についても実例をあげながら注意を促し、参加者は他人事ではない事故や犯罪被害へ関心を寄せていました。



参加者に配られた夜光反射材を手にとって交通安全への意識を高めていました

さくら香る図書館ひなまつり



会場にはお内裏様とお雛様が飾られる中、絵本の読み聞かせを楽しんだ図書館ひろば

図書館ひなまつりが三月八日、約四十人の親子が集まって町立図書館となりの旧生活文化博物館で開催されました。ボランティアによる雛祭りにちなんだ絵本や紙芝居の読み聞かせと、「うれしいひなまつり」のお歌で気分を盛り上げた後は、お待ちかねの手づくり桜餅とお抹茶会。抹茶は苦手な子もいましたが、ムラサキイモの粉で桜色に色付けし、桜の葉の香りがいっぱい広がるお餅は子供たちに大人気で、みんなおいしそうにほおばっていました。

地域で楽しく介護予防

六十歳以上の方が対象の「いきいき健康教室」が、二月二十二日から三月十四日まで全六回にわたり上戸子公民館で開催されました。円子地区内から毎回三十人ほどが参加し健康体操で体を動かしたほか、歯科医師・薬剤師、介護など講師の話に耳を傾け健康づくりへの理解を深めました。医療リハビリでも用いられるセラバンドを使った体操は参加者には大好評で、みんな楽しく健康づくりに取り組んでいました。今後の活動継続も検討されています。



体に優しく負荷がかけられるセラバンドを使った体操に真剣に取り組んだいきいき健康教室

雑穀料理の可能性広げる試食会

雑穀の消費拡大を進める「もっと雑穀を食べよう講演会・試食会」が三月十九日、農村環境改善センターに百五十人を集めて開催されました。盛岡市でパン洋菓子教室を主宰する小野寺恵（ののてらけい）さんを講師に「雑穀を生かした調理・加工方法」について熱心に耳を傾けました。岩手大学が開発したヒエの新品種「長十郎もち」の餅つきや、町内の団体・グループ、飲食店による創作雑穀料理二十品の試食も行われ、材料や作り方などを積極的な情報交換していました。



料理を考案した方々（左列）に質問しながら創作料理に舌鼓をうった雑穀料理試食会

八戸ラピアで観光物産をPR

軽米町観光と物産キャンペーン（町観光協会主催）が三月二十二日と二十三日、八戸市のショッピングセンターラピア店内で行われました。観光協会長の山本賢一（やまもとけんいち）町長が「五月の大型連休には、ぜひチューリップをご覧に隣りの軽米町にお越しください」と呼びかけ、チューリップ苗を手渡しました。町内の産直グループによる出店や木炭製品、さるなし商品の展示販売も行われ町の観光と物産をPR。沢田神楽や農業青年による餅つきには人だかりができるなど賑わいをみせていました。



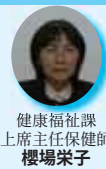
山本町長も配布を行ったチューリップ苗の無料配布には長蛇の列ができました

音更町だより

2月16日、サンドームおとふけでスポーツ少年団運動テスト会が開かれました。14少年団から参加した175人は、時間往復走など5種目に挑戦。終了後、参加者には記録証が渡されると、各自昨年の記録からどのくらい運動能力が伸びているかを確認していました。



スポーツ少年団員175人が運動能力の伸展を確認



健康福祉課
上席主任保健師
櫻場栄子

丈夫に育つ 元気に働く 健やかに老いる
女性も検診を受けましょう
～年齢に関係なく、毎年受けよう～

5月13日から22日にかけて、乳がん検診・子宮がん検診・骨粗しょう症検診が行われますが、毎年、検診に携わって気になっていることがあります。一つは乳がん検診です。国では2年に1度の検診を推奨していますが、毎年受診されている方からも乳がんが発見されるなど、毎年欠かさず受診することが早期発見につながります。

二つ目に子宮がん検診です。20歳代の方からも精密検査の該当者が出ており、年齢が若いと抵抗を感じる方もいるかもしれませんが、思い切って検診を受けましょう。

なお、町で行う検診は子宮頸部のがん検診で、子宮体がん検診は行っていませんので、婦人科の症状（出血、痛みなど）が少しでも気になる場合には、病院で診てもらいましょう。また紹介状が届いたら病院できちんと診てもらうことも忘れないでください。家庭を預かる女性は健康が一番です。申し込みしていない方でも受けられますので、ぜひとも検診を受けましょう。



◆プロフィール◆
 【氏名】 Elizabeth DeLacy
 (エリザベス・ディレイシー)
 【国籍】 アメリカ合衆国
 【略歴】 アーラム大学卒
 2007年8月3日に町の英語指導助手として着任。
 本を読むことが好き。

リズィーのかるまい日記

Fumiko: I hear your father came to Japan.
 文子：お父さんが日本に来たって聞いたけど。
 Lizzy: Yes. He came on March 14th and left on the 24th. He had a wonderful time. We went to Tokyo, Shirakawago, Kanazawa, Wajima, and Morioka.
 リズィー：ええ、3月14日に来て24日に帰ったのよ。父と2人で東京や白川郷、金沢、輪島、盛岡に行っても喜んでたわ。
 Fumiko: Wow. What did you do in Tokyo?
 文子：すごい。東京では何したの？
 Lizzy: We went to the Miraikan where we met ASIMO- the most advanced robot in the world. We saw a Kabuki play and we also went to a hostess café, just for fun, with a Tokyo friend of mine.
 リズィー：未来館に行って世界で最も進んだロボットの「アシモ」に会ったの。歌舞伎にも行ったり、東京の友達と3人で、話の種にメイドカフェにも行ったのよ。
 Fumiko: You know, hostess café is just Tokyo... I hope your father doesn't think all of Japan is like Akihabara.
 文子：メイドカフェって東京だけのことよ。お父さんが日本中どこも秋葉原と同じだと思ってなきやいいけど。
 Lizzy: Well, we went to Shirakawago and Kanazawa after that, so he was able to see a very different side of Japan. We stayed in an old, thatched house, and in a traditional ryokan. We ate fresh sashimi (very fresh, the fish's tail was still moving) that was caught right in front of us. We went to the Kenrokuen and toured old geisha and samurai houses, and we saw the Ninjadera. He was able to see what Japan was a long time ago and he found everything charming.
 リズィー：その後白川郷と金沢に行ったから、秋葉原とは全く違う面も体験したわ。古い葺き屋根の家や伝統的な日本旅館にも泊まって。目の前で捕まえたばかりの、まだ尾が動いてる新鮮な刺身も食べたの。兼六園では、芸者や侍の家、それに忍者寺にも行ったり。大昔の日本を体験して楽しんだわ。
 Fumiko: Please tell me, your father doesn't think we're all samurai and geisha!
 文子：お父さんは、日本人はみんな侍と芸者だと思ってないよね。
 Lizzy: Nope. We stayed with my host family and they showed him how real people live. He told my mother over the phone that she had to come to Japan. He said it is a beautiful country and the people are wonderful, even those we met in Akihabara.
 リズィー：いいえ、盛岡のホストファミリーの家に泊まって、現実の日本人の暮らしが分かったみたい。母にも電話して、日本に来るべきだったと話してたわ。日本はきれいな国で、人々はみんな優しいって。秋葉原で会った人たちでさえもね。



「軽米通分限帳」
 (町文化財調査委員 平船圭子)

野村氏は、青森県野沢村の出身で、野村軍記の名で知られている。初めは下士の身分であったが、度々の加増で百五十石となった。文化五年、八戸藩の飛び地・紫波での盛岡藩との境界論を解決し、以来藩主に重用され武一の名

古文書で見える
 軽米の歴史
 90
 軽米の知行主
 その八・野村氏

を頂く。文政二年、極度に困窮した藩の財政立て直しのため、藩では野村を起用し藩政改革を進めた。

天保五年、野村の厳しい改革政策と、農民一人一日俵三合だけの食料保有の政策に、俵三合一揆が起きた。一揆の憎悪は野村に向けられ、身柄の引渡しが要求された。一揆は一応の成功を得、野村は罷免され謹慎の身となり、その年の十月に死亡した。野村氏の知行地は上額に二十石、小軽米に三十五石あった。一揆の農民たちは皆の苦勞を野村父子にも知らせた

いと、野沢村で百姓をさせ一日俵三合だけを与え、二人が働けないときは引き裂くと言った。藩政改革は成功し、藩には金が多まったが、農民の暮らしは変わらず藩主は野村の死を悲しんだと言った。

我が家の人気者
 すこやかさん



「プリキュア5」のルージュに憧れて、日々お姉ちゃんと一緒に敵役のパパをやっている元気いっぱいの子供ちゃん。機関車トーマスも大好きで塗り絵やプラレールなどを集めるプチマニアな一面も。つむじが二つあってタメルバラ(短気な性格ですが、姪っ子の面倒を見てくれる優しい子)でも可愛いんです。

あおき あやか
 青木彩華ちゃん (3歳2カ月)
 愛称：あやびー
 (沢田) 清人さん・千春さんの次女

笑顔あつまれ！ みんなの広場

■夢・希望・えんぴつ■

ぼくはこの一年間、生徒会、部活動をしながらくさんの行事に参加しました。Kボール野球のレッドリフ運動で東京に行ったり、駅伝や弁論大会に参加したり、海外派遣でアメリカでホームステイしたりと、さまざまな行事に参加することができました。そのすべてが良い経験になりました。

しかし、その一方で悩みが増えました。それは、勉強と部活動の両立でした。行事の準備をしたり参加しているとなかなか部活に足を運ぶことができませんでした。また、行事の準備で夜遅くまでいることが多く、疲れも

日々成長の自分

たまっている。勉強・部活と行事の両立ができて、つらい日々が続きました。

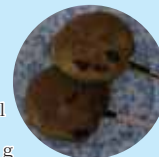


軽米中学校3年(上新町)
 おおしみず けんや
 大清水 健也くん

今月の雑穀献立 雑穀入り串もち

【材料】4人分

- (もち)
- ・小麦粉……………200g
- ・アワ粉……………50g
- ・炒りエゴマ…大さじ2.5
- ・塩……………小さじ0.5
- ・熱湯……………200ml



- (味噌たれ)
- ・味噌……………100g
- ・すりエゴマ……………大さじ5
- ・砂糖……………50g
- ・酒……………大さじ2

【作り方】

- ①もちの材料をボールに入れよく混ぜ合わせ、熱湯を注ぎ、こねます。
- ②よくこねた①を一つ60gほどの大きさに分けて、形を整えてもちを作ります
- ③味噌の材料をよく混ぜ合わせ、準備します
- ④沸騰した鍋のお湯に②を入れ、茹でます
- ⑤熱いうちに割り箸を刺し味噌を塗って焼き、焦げ目がついてきたらできあがり

今月の俳句

北光吟社 二月例会句会

涅槃会や珠数繰る音のからからと
 千葉紅園
 降り荒れてどこに収まる雪しまき
 三上千栄女
 猛吹雪人出まばらの市日かな
 国久黄実
 ニン月の風の尖りや橋渡る
 松村英子
 玻璃明り夜半の月影冴返る
 古里裕子
 雪原を歩いて行くは郵便夫
 川島由蔵
 亡き母の偲ぶるメモ草の餅
 早川慶子
 福寿草芽のまた雪に埋まりけり
 沢沢鉄馬
 剪定の見当はずれの空鉄
 端川石造
 屋根雪の落下に合はせ大ぼゆる
 永井きよの
 城跡のまんさくの花初々し
 中野とき

お知らせ 情報 Information



4人の子供が大きく立派になって迎えた
晴高児童館の卒園式



元気にお返しし、卒園証書
手にする姿も勇ましく



後輩のお友達とお母さんたち
にもありがとうのお礼をして



4月から分かれ分かれになる仲良し7人
にとって思い出に残る日となりました

し尿くみ取り料金が 5月1日から改定に

本町を含む二戸広域4市町村のし尿くみ取り料金が、燃料費の値上がりや施設維持費の増大などにより平成20年5月1日から次のとおり改定されます。

▶改定後の料金

▷200ℓまで一律1,160円（現行1,000円）

▷200ℓを超えた分10ℓごと58円（現行50円）

【問い合わせ先】二戸地区衛生センター（☎23-2651）

労働保険料の申告 と納付はお早めに

労働保険料は、年度当初に概算で計算・納付し、後から精算します。平成20年度の申告と納付の期限は、5月20日（火）です。最寄りの銀行又は郵便局で

早めの手続きをお願いします。

平成19年4月1日から申告・納付が始まった石綿健康被害救済のための「一般拠出金」は、20年度から一括有期事業（年度内に完了した事業・工事）についても申告・納付が必要となります。労働保険の年度更新と併せてお手続きください。

【問い合わせ先】岩手労働局（☎019-604-3003）

看護を身近に感じて 5月12日は看護の日

5月12日は看護の日です。県と県看護協会は「届けよう 伝えよう 看護の心」をメインテーマに記念行事を開催します。

▶看護の日記念行事

▷日時：5月17日（土）13時～

▷会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」

▶看護週間

岩手県職員・警察官の平成20年度採用試験日程表

試験名	第1次試験日	申込受付期間	
		インターネット	郵送・持参
I種試験	6月29日（日）	5月1日（木）	5月1日（木）
警察官A試験	7月13日（日）	～5月25日（日）	～5月31日（土）
II種・III種 警察官B試験	9月28日（日）	8月1日（金）	8月1日（金）
		～8月25日（月）	～8月31日（日）

【問い合わせ先】岩手県人事委員会事務局（☎019-629-6241）

確定申告が間違っていたとき

確定申告書を提出した後で、計算の誤りなどに気づいたり提出を忘れていたりしませんか。
申告内容に間違いがある場合には訂正する手続きがあるほか、忘れていた場合には申告書を速やかに提出する必要があります。

【問い合わせ先】
二戸税務署（☎23-2701）

次の手続きを行ってください。
◎更正の請求…税額を多く申告した
◎修正申告…税額を少なく申告した
◎期限後申告…申告を忘れていた
詳しくは、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp/>）をご覧ください。

▷期間：5月11日（日）～17日（土）

▷内容：ふれあい看護体験

【問い合わせ先】岩手県看護協会（☎019-662-8213）

危険物取扱者資格 20年度試験を受付

ガソリンや灯油などの取り扱いに必要な危険物取扱者資格試験を次のとおり実施します。すでに免状をお持ちの方は取得後10年で更新手続きが必要です。

▶試験日と受付期間

①6月7日・14日実施分

⇒4月21日～30日受付

②10月11日・18日実施分

⇒8月21日～9月1日受付

③2月7日・14日実施分

⇒12月4日～15日受付

▶試験会場：二戸市など

【問い合わせ先】消防試験研究センター岩手県支部（☎019-654-7006）

イイ歯デーの日に 無料相談を実施

▶実施日時：4月18日（金）

10時～20時受付

▶内相談容：歯、口の悩みなど

▶電話：019-651-7341

【問い合わせ先】県保険医協会
歯科部会（☎019-651-7341）

町税の納期限 （4月30日まで）

固定資産税1期

軽自動車税全期

早めに納付ください

AED心肺蘇生の 巡回講習会を開催

二戸管内市町村と二戸消防本部、二戸保健所では、AED（自動体外式除細動器）を用いた無料の救急講習会を下記のとおり

月 日	時 間	会 場	定 員
4月25日（金）	18:00～21:00	九戸村保健センター	各20人
5月24日（土）	13:00～16:00	二戸市総合福祉センター	
7月24日（木）	13:00～16:00	二戸地方振興局（保健所）	
9月12日（金）	13:00～16:00	ワークイン二戸	50人
9月27日（土）	13:00～16:00	一戸町総合保健福祉センター	各20人
10月24日（金）	18:00～21:00	軽米町健康ふれあいセンター	
11月29日（土）	13:00～16:00	二戸地方振興局（保健所）	
12月18日（木）	18:00～21:00	二戸地方振興局（保健所）	

内科 休日当番医 歯科

松井内科医院 （☎33-2201）	一戸町 一戸	4月20日（日）	ムカイダ歯科クリニック （☎46-4636）	軽米町 連合野
菅整形外科皮膚科クリ ニック （☎23-7311）	二戸市 石切所	27日（日）	渡辺歯科医院 （☎23-2052）	二戸市 堀野
川村医院 （☎12-3252）	二戸市 福岡	29日（祝）	森川歯科医院 （☎23-6361）	二戸市 堀野
二戸クリニック （☎25-5770）	二戸市 石切所	5月3日（祝）	岩淵歯科医院 （☎32-2238）	一戸町 一戸
齋藤産婦人科医院 （☎23-2505）	二戸市 石切所	4日（日）	窪島歯科医院 （☎23-2425）	二戸市 福岡
小原内科医院 （☎23-3410）	二戸市 石切所	5日（祝）	ほんだ歯科クリニック （☎23-9591）	二戸市 石切所
藤田内科 （☎38-2772）	二戸市 浄法寺町	6日（祝）	ぼっぼ歯科クリニック （☎31-1182）	一戸町 一戸
小野寺内科医院 （☎33-2505）	一戸町 高善寺	11日（日）	ますだ歯科クリニック （☎26-8282）	二戸市 石切所

戸籍の豆知識

認知届

認知届は、婚姻中の子でない子について、親子関係を認めるためのものです。
父親が認知する場合、子が生まれる前に行う「胎児認知」、生まれてから行う「任意認知」、父の死後に効

【問い合わせ先】
役場・町民生活課（☎46-4735）

力を発する「遺言認知」があります。父が認知しようとしないうちに、子や子の親権者である母親などから家庭裁判所に調停や裁判を申し立てて認知させる「強制認知」もあります。

図書館だより － 今月の新刊 －

【児童書】

イグアノドンと ちいさなともだち

詩：V. ペレストフ
絵：小野かおる



大むかしの地球。そこで暮らしていたイグアノドンの前に現れたのは…！？ 巨大な恐竜とちいさな生き物の心あたたまるふれあいを描く。

宇宙への秘密の鍵

作：ルーシー

& スティーヴン・ホーキング

あのホーキング博士とその娘が、子どもたちのために書いたスペース・アドベンチャー。ブラックホールや太陽系、星の誕生など宇宙の神秘を伝える。



【一般書】

ブログをつくりたい！

編：成美堂出版編集部



あなたも今日からブログ生活を始めてみませんか？
テーマの決め方やブログに人を集める方法、ブログをもっと可愛くする方法などを紹介。

オリンピック全大会

著：武田薫

第1回アテネから第28回アテネまで夏のオリンピック全大会を、エピソードをつなぎつつ、出場日本人を切り口に物語る。日本の全入賞者一覧も掲載。



図書館ひろば

◎日時：4月26日（土）
10:00～11:00
◎会場：旧生活文化博物館
（町立図書館となり）
◎対象：小学生、幼児
参加をお待ちしています！

4月 April

16	水	3歳児健診【ふ】 13:00～13:30受付 H16年11月～H17年2月生まれ対象
17	木	あのなっす相談所【老】 10:00～15:00
18	金	ポリオ予防接種【ふ】 13:30～14:00受付
19	土	
20	日	夜間と休日の納税相談【役場・税務会計課】～22日
21	月	
22	火	ポリオ予防接種【ふ】 13:30～14:00受付 二戸地区法律相談【二戸市役所】 10:00～15:00 (予約 ☎23-3111)
23	水	ピヨピヨ教室【ふ】 10:00～12:00
24	木	うまっ教室【ふ】 9:30～12:00 あのなっす相談所【老】 10:00～15:00
25	金	
26	土	図書館ひろば【旧生活文化博物館】 10:00～11:00 にこにこ広場【軽米保育園】 9:30～11:30
27	日	子ども会育成会ソフトボール大会【ハ】
28	月	
29	火	【昭和の日】 森と水とチューリップフェスティバル【フ】～5月18日
30	水	町税の納期（固定資産税1期、軽自動車税全期）

5月 May

1	木	
2	金	
3	土	【憲法記念日】 森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】 少年野球教室【ハ】（～4日） ハートフル杯中学校サッカー大会【ハ】
4	日	【みどりの日】
5	月	【こどもの日】 森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】
6	火	【振替休日】
7	水	
8	木	うまっ教室【ふ】 9:30～12:00 あのなっす相談所【老】 10:00～15:00
9	金	
10	土	にこにこ広場【軽米保育園】 9:30～11:30
11	日	森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】 林業振興まつり【フ】 「森と水とチューリップ」パークゴルフ大会【ハ】
12	月	
13	火	婦人健診【笹渡農業構造改善センター】 9:00～10:00受け付け 【屋敷自治公民館】 13:00～14:00受け付け 二戸地区法律相談【二戸市役所】 10:00～15:00 (予約 ☎23-3111)
14	水	乳児健診【ふ】 13:00～13:30受付 H19年6月、9月、12月、H20年2月生まれ対象 婦人健診【米田農業構造改善センター】 9:00～10:00受け付け 【小軽米生活改善センター】 13:00～14:00受け付け ピヨピヨ教室【ふ】 10:00～12:00
15	木	婦人健診【環】 13:30～15:30、17:00～18:30受け付け あのなっす相談所【老】 10:00～15:00

（カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します）
 体：町民体育館 環：農村環境改善センター 公：中央公民館 図：町立図書館
 病：県立軽米病院 ふ：健康ふれあいセンター 老：老人福祉センター
 フ：雪谷川ダムフォリストパーク・軽米 ミ：ミレットパーク 歴：歴史民俗資料館
 ハ：ハートフル・スポーツランド 運：町営運動場 ゲ：ゲートボール場 野：高校野球場



発行／岩手県軽米町 編集／総務課
（毎月第2水曜日発行）

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85
 TEL0195-46-2111(代) FAX0195-46-2335
 URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>

ある日の風景



特別養護老人ホームいちい荘（大村文男所長＝当時）で3月19日に行われた3月誕生会で、つくしの会（下斗米チヨ会長、会員11人）による踊りのステージがプレゼントされました。同会は、ヘルパー養成講習会で集まった仲間同士で結成。「風邪をひかないでね」などと声をかけながら5演目を上演し、大きな拍手が送られていました。

冠婚葬祭 2月届出分 ＜敬称略＞

おめでた

観音西 じん く ぼ あゆむ
 神久保 歩（良）
 沢 里 そえ た きら と
 添田 煌人（丈教）
 門 前 よし だ み らい
 吉田 光来（育喜）
 軽米駒木 なかさと かず な
 中里 和那（優輝）

{ 山 仁 崇文（向川原）
 阿部 江利子（山形県）

おくやみ

沢 里 竹澤 岩（78歳）
 下新町 松長根アサ（88歳）
 内 城 高澤喜三郎（82歳）
 向高家 田 端 建 夫（64歳）
 牛ヶ沢 大久保カシエ（102歳）
 下尾田 高 森 カ ス（87歳）
 下新町 上 岩 ミ ツ（80歳）
 山 田 日 影 夢 吉（94歳）

おしあわせに

{ 與 羽 一 輝（盛岡市）
 金山 美穂（山 口）
 { 松 田 俊 男（門 前）
 内澤 ゆかり（萩 田）
 { 山 舘 英 樹（上新町）
 千葉 結 生（上新町）

●人の動き ＜平成20年2月29日現在／町民生活課調べ＞

男 5,476人（－1）／女 5,679人（－3）
 合計 11,155人（－4）／世帯数 3,757（＋1）
 ※（ ）は前月比
 転入 15人（25人）／転出 14人（22人）
 出生 5人（14人）／死亡 10人（34人）
 ※（ ）は1月からの累計

ほ っ と ひ と い き／編集後記

晴 高児童館の卒園式。園児の立派でとてもしっかりと立ち振る舞いに驚かされました。最後の卒園式でしたが、寂しさよりも、緊張が伝わる中でも、成し遂げ次へ羽ばたこうと頑張る子供たちの姿に心を打たれました。

広 報担当も卒業式。行政、記者、カメラマン、住民などいろんな角度から見る事ができた4年間でした。日々の取材、編集の中でたくさんの方々に出会い、教えられ、お世話になりました。本当にありがとうございました（鶴飼）